

えほん 『クマと森のピアノ』

デイビッド・リッチフィールド/作 俵方智/訳 ポプラ社



おんがく あき 音楽の秋

こぐまのブラウンは、森のなかで、「へんてこなもの」をみつけました。気になって、さわってみると、とてもすてきな音がしたのです。そして、毎日「へんてこなもの」にさわっていると、弾けるようになりました。

ある日、人間の女の子とお父さんが、ブラウンの演奏を聞いていました。二人は「へんてこなもの」の名前はピアノだと教えてくれました。そして、ブラウンは二人と一緒に街に行き、大きなコンサート会場で大勢の人の前でピアノを演奏することができました。ブラウンの演奏は大成功し、スターになりました。でも、森の動物たちに会いたい気持ちが強くなり、どこか心にぽっかり穴が空いてしまったように寂しくなっていました。

ピアノのすてきな音が聞こえてきそうなえほんです。

しぜんかがく 自然科学えほん 『おちばひらひら』 久保秀一/写真 七尾純/文 偕成社

あき さが い 秋を探しに行きましょう

森のなかを流れる谷川に、さわがにの赤ちゃんのちよきたんがいました。ちよきたんは、お母さんに、「もうすぐ秋が来るから気をつけなさい」と言われました。「秋ってなんだろう?」と思ったちよきたんは、秋を探しに行きます。ちようちよや、あかとんぼに聞くと、秋は赤や黄色の色をしているようです。さて、ちよきたんは秋を見つけることができるでしょうか?



美しい自然の写真がいっぱいのえほんです。

りょうり 料理 『こどもパン教室』

きょうしつ 吉永麻衣子/著 主婦の友社



しょくよく あき 食欲の秋

あき 秋には、おいしい食べ物が食べたくになりますね。この本には、小学生のみなさんでも作れてしまうパンの作り方が紹介されています。ロールパンや、サンドイッチ、ピザなど、見ているだけでおなかがすいてきますね。

また、「パンがふくらむのはなぜ?」、「パンに使う小麦粉って何から作られる?」、「パンの発酵ってどういうこと?」などの気になる質問にも答えてくれています。読むと、パンについてくわしくなりますよ。本を読んでパン作りに挑戦してみましよう!

ものがたり 『きょうりゅうが図書館にやってきた』

アン・フォーサイス/作 熊谷鉦司/訳 むかいながまさ/絵 金の星社

どくしょ あき 読書の秋

あき 秋の読書週間に、図書館ではお話会が行われます。町中の小学校から、大勢の子ども達が図書館に集まりました。その図書館にきょうりゅうの赤ちゃんがやってきたのです。どうやら、ぬいぐるみではなく、本物のきょうりゅうのようです。そして、きょうりゅうが、図書館の本を食べ始めてしまったのです。きょうりゅうは、植物が大好きなので、植物から作られた紙を使っている本も大好物なのです。このままでは、図書館の本が全部食べられてしまいます。そこで、図書館に来ていた小学生のトムは、良いアイデアを思いつきました。さて、図書館を守ることが出来るでしょうか?

